

# 「みどりのやさしいヒーロー」

神村学園初等部一年

小田<sup>おだ</sup>

晃大<sup>あきと</sup>

ぼくは、みどりいろのやさいがだいきらい  
ようになったから、あまりはなみずがでな  
く、でも、おにいちやんは、みどりいろ  
なつて、びょういんにいかなくなりました。

のやさいがだいすきです。ぼくは、きのこと  
おかあさんは、  
えびといかがだいすきです。でも、おにいち  
「あつくんがみどりいろのやさいをたべられ  
やんは、きのこもえびもいかもきらいです。  
るようになったからびょうきにもならないで、  
おかあさんはいつも、  
げんきにすごしていられるね。すごいね。」

「おなじおなかのなかからうまれたのに、ど  
と、ほめてくれました。

うしてすききらいがちがうのかな。」  
みどりいろのやさいの  
と、いっています。ぼくも、「どうしてだろ  
いにちげんきにかっこうにかよえています。  
う。」とおもいます。  
みどりいろのやさいたちは、ぼくにとっての

ようちえんのねんちようさんになつて、し  
スーパーヒーローです。  
ようがくせいのおにいちやんのまねをしよう  
「ありがとう、みどりのやさしいヒーローた  
とおもいました。  
ち。」

「よし、れたすをすこしだけ、たべてみよ  
う。」  
すこしだけ、たべてみました。

「ちよつとにがいけど、れたすをたべられた。  
やったあ。」

きやべつとぴいまんもちようせんしてみまし  
た。やっぱりにがいけど、みどりいろのやさ  
いがすこしだけすきになりました。

ぼくは、ねんしよう、ねんちゆうさんのと  
き、よくはなみずがでて、じびかにかよつて  
いました。みどりいろのやさいをたべられる